

ワークショップの立ち上げ

市民主体

30名 → 61名

多様な意見を！

全員を委嘱

ワークショップのルール

- 一、他人の批判はしない
上回る提案をする
- 二、声の小さな人の
つぶやきを大切に
- 三、反対意見は併記する

5

ワークショップ委員の内訳(61名)

- ・女性15名・25%、
- ・小～大学生16名・25% (高校の生物部・大学ボランティアサークル)
- ・河川工学教授、・塾・短大・高中小教員、
- ・魚や水生生物・野草や樹木の専門家
- ・市民団体 (青年会議所・水辺に親しむ会、自然を学ぶ会、野鳥の会、手づくり石鮎の会)
- ・清掃や環境のボランティア活動をする人、
- ・新聞記者、環境審議会、行政改革審議会、総合計画審議会委員
- ・退職者、子育て中のお母さん、市職員、会社員
- ・歯科医師、薬剤師、電気工事業、人材派遣業、
- ・川で遊んだ原体験を持つ50代以上の人たち、
- ・通勤途上橋から見て寝屋川に魅せられた女性
等々 多彩な職業・あらゆる階層

6

寝屋川再生プラン

自然環境

ゆとり

生き物

癒し

1年後

寝屋川再生プラン提案

- ・全体計画
- ・重点整備箇所
- ・市民の果たす役割

7

ねや川水辺クラブの誕生(活動1)

ねや川水辺クラブ	
親水部会	環境部会
歴史・文化部会	清掃部会

生物調査

川の文化 野崎まいりの復活(船運)

河川清掃

8



クリーンリバー作戦 広がる

そして[行動]

一般スタイルは網長です。
高野わんどの清掃は釣り人も参加。
中国人企業研修生も元気に。
中央小学校児童量は半分魚とり？

クリーンリバー作戦広がってきました。

2000年	29人
2001年	462人
2002年	602人
2003年	884人
2004年	1046人
2005年	1436人

(おや川水辺クラブ、寝屋川再生ワークショップ、中央小学校、北小学校、川沿いの自治会、青年会議所、中国人研修生など。2005年からは精神障害者のための社会復帰支援にも、せせらぎ公園が活用。2005年度から開始した「せせらぎ清掃・モニタリング」も継続中です。市役所から委託)

2002年7月第5回川の日ワークショップでグランプリ

外県経験も実施。差かったです。

動員なし。
自主参加。

10



寝屋川再生の市民活動 源流ハイキング・間伐

**かつて、水を保った森林や遊水池であった田畑は、
瓦とアスファルト・コンクリートの住宅地に！**

間伐



**降った雨は、浸み込まず、溜らず、
すぐ川へ！ あなたの家は何処？**



源流ハイキング



13

川づくり作業 昔の面影整備 池小ワンド・点野水路・第11水路



点野水路の川づくり・昔の面影整備
基礎工事は行政が、市民と住民の共同で
修繕工事をやりました



植え付けた水生植物が茂り里川復元できたよ
春には市民・住民が草刈りします



第11水路・緑鉄の基礎工事は行政が
護岸と川は水の行き来ができます



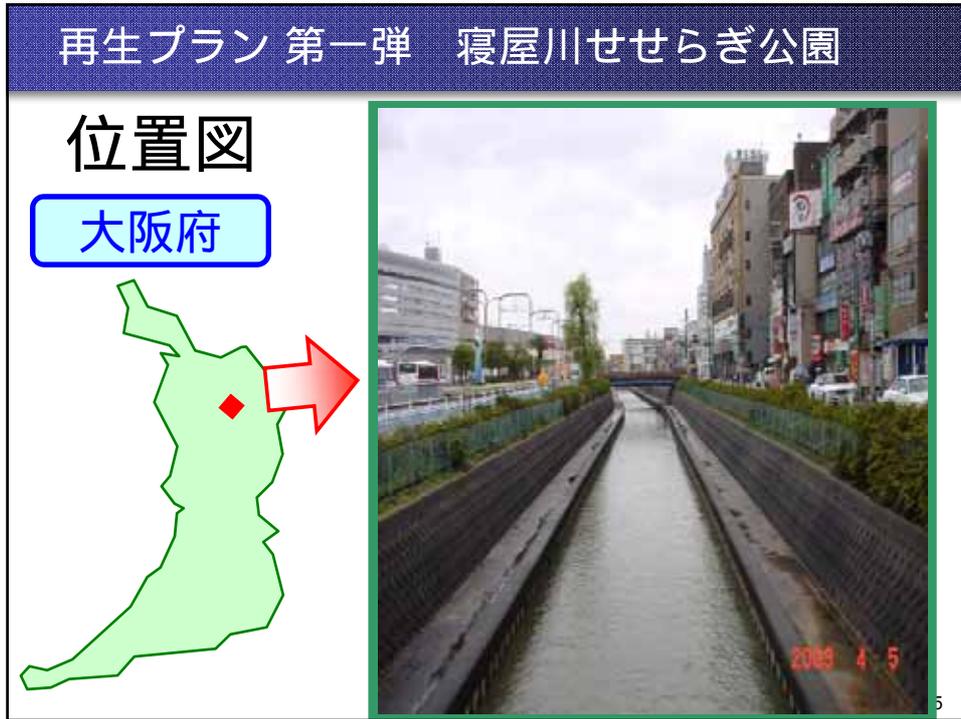
松丸太取り付けと植生の植え付けは市民が。
これが私たちのやり方です。1年後の補植作



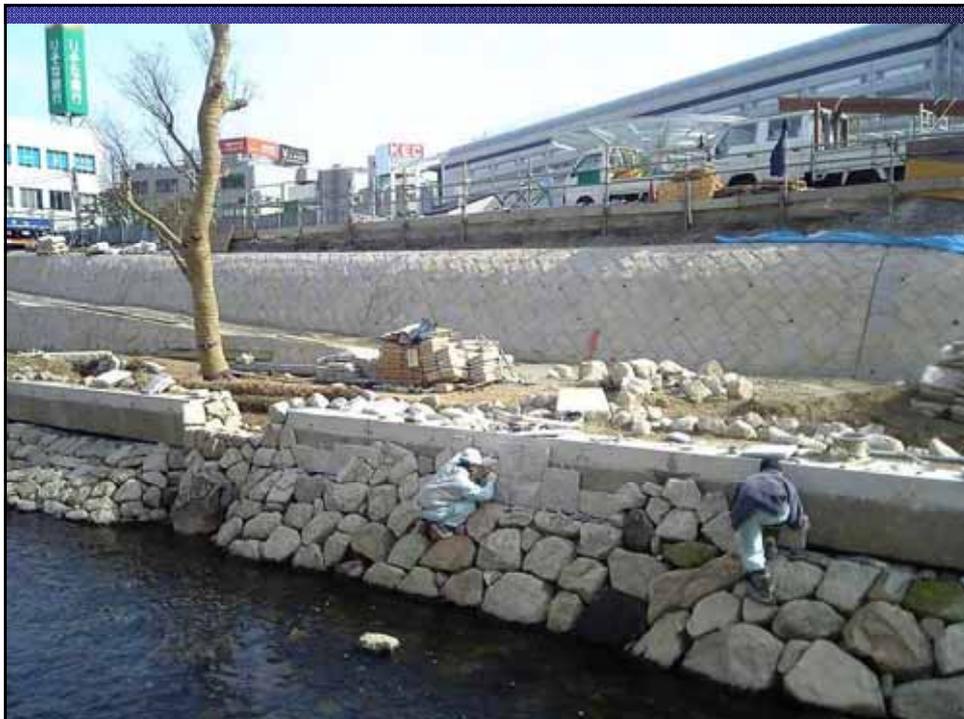
池小わんど・隣の川と繋がった奥庭の開放型ピ
オトープ。ワーク・水辺クが土木作業。魚貝などは
入れません。第3水路は海までコンクリート護岸。



植物と樹木だけ植えつけました。入ってきた魚
たちに、産卵・生育場所を提供します。箱庭的
ピオトープに一石を投じたよ。こども達の観察
も成果を上げています



生き物にも人にも魅力ある空間へ





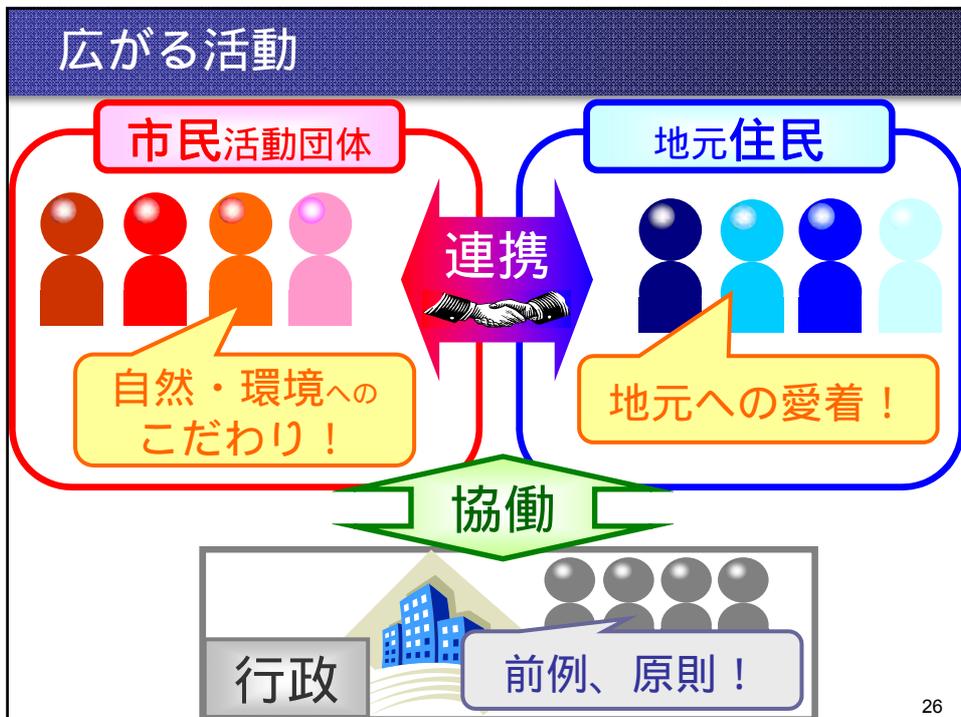


計画～施工～維持管理まで

プロポーザル方式で維持管理

自己決定がやる気を生む！





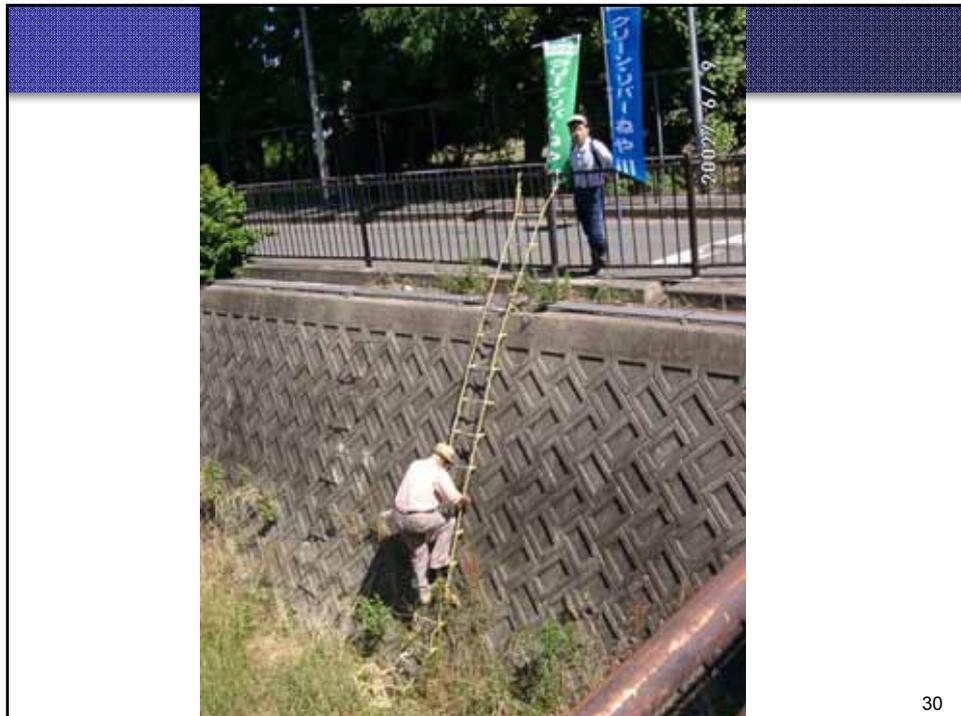
第2弾「幸町（さいわいちょう）河川公園」づくり

寝屋川市駅前 せせらぎ公園	幸町河川公園〔整備前〕
 <p>眺めて、憩う空間</p>	 <p>入って遊べる空間</p>
 <p>イメージパース</p>	 <p>ワークショップで作った模型</p>

市民と住民の連携



1級河川寝屋川 親水空間「幸町公園」



30





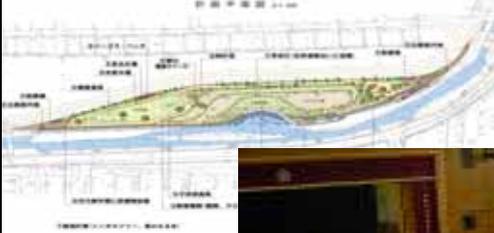








第2弾「幸町（さいわいちょう）河川公園」づくり



幸町河川公園 [計画]



子ども110人ワークショップ

The complex block contains a title at the top, a plan view diagram of a park project, a photograph of a workshop, and two text labels. The title is '第2弾「幸町（さいわいちょう）河川公園」づくり'. The diagram shows a river with various zones and facilities along its banks. The photograph shows a large group of children sitting on the floor in a gymnasium, participating in a workshop. The text labels are '幸町河川公園 [計画]' and '子ども110人ワークショップ'.





第3弾「茨田（まった）の樋遺跡公園」づくり

工事前

茨田の樋跡

ワークには

- ・ 委員、水辺クラブ
- ・ 地元住民・子供たち
- ・ 河川工学を学ぶ学生も

桂川上流域 日吉から

木津川源流 名張から

宇治川琵琶湖源流から(間伐材)

46

市民公共工事（土木作業）



47

市民工事（大工作業）



48

市民工事（植栽作業）

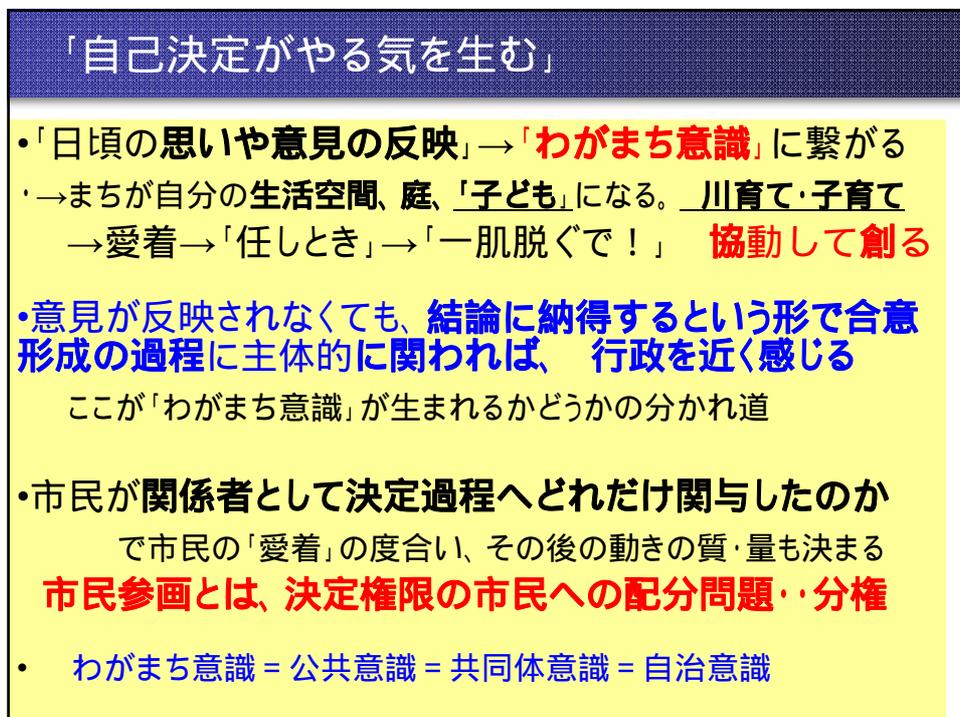
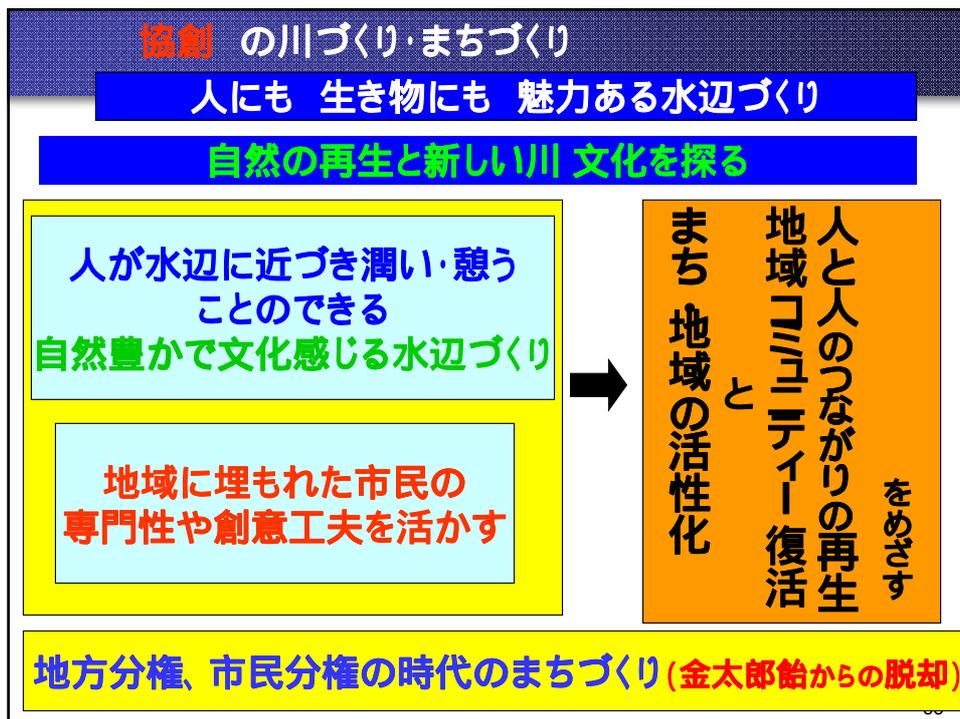


市民工事で 自然の復元と、地域に埋もれた川の文化の掘起し



茨田樋遺跡水辺公園



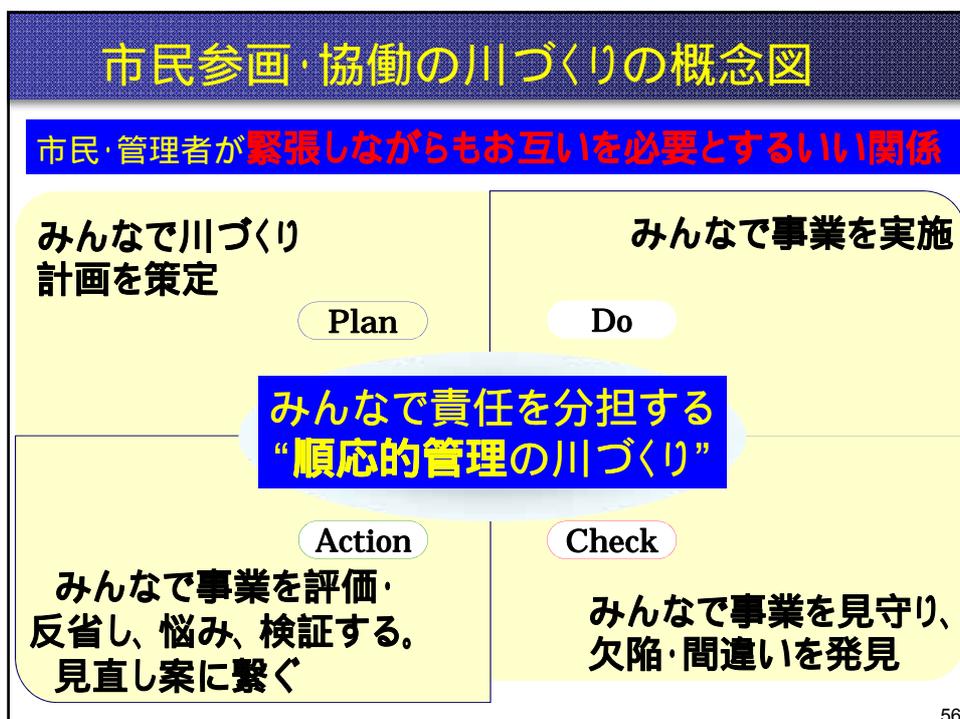


川づくりは、行政の専売事務から協働事務へ (協創)

- これまでは **客体** として **要求・要望**
- 川づくりは行政の専売
市民は恩恵を受ける客体(被統治者) → 行政の欠陥の指摘と責任追求が市民の側に立つこと ・ 要求
- これからは **「当事者」** として **提案**

「川の直線化と自宅の造成」など「川の現状の当事者」
 「まちづくりにおける市民の責任と役割」踏まえ
 次の一手を共に考え協働する
 行政と市民の新しい関係

**行政も、踏なく思い切った事業を進める
 担当者も、「自己決定がやる気を生む」
 仕事が義務ではなく「自己実現」の場・財政効果も**



おわりに

地震や津波など防災が火急の課題
当事者として市民・住民がかかわる川づくり
責任分担への理解が進み、**自助・共助意識を醸成**
「災害に強いまちづくり」・**減災**への大きな下支え

新しい行政と市民とのいい関係を、
寝屋川から全国に発信



57

ご清聴ありがとうございました



補助スライド

59

寝屋川(萱島)の水質データの経緯

採水 年月日	色相	臭気	BOD ppm
S42 12/18	黄白色 泥濃	下水臭	73.0
S43 4/26	黄色濁濁	下水臭	68.9
S44 11/26	淡黄色	下水臭	92.1
↓			
全国ワースト1, 2位を競っていた寝屋川の水も淀川の浄化用水や下水道整備により水質改善がすすみ、魚や水鳥が帰ってくるようになりました。(各年の最高値)		採水 年月日	BOD ppm
		H12 4/18	8.3
		H13 3/6	6.0
現在は、1.5 ~ 4.5で推移			



総合学習 1

淀川・点野小

点野ワンド前・ワンドの
成り立ちと淀川の説明



古川をキレイにしたい。
ごみ拾いと魚とり
「したい~」

古川・成美小



63

総合学習 2





